

令和3年度 組織重点目標及び達成状況

課名	係名	具体的目標	達成水準	達成状況
施設管理課	道路管理係	道路舗装長寿命化計画、橋梁長寿命化計画に基づき計画的な補修や点検を実施し、良好な道路環境の維持管理に努めるとともに、点検・パトロール等を実施し、破損箇所等の早期発見に繋げ、事故の防止を図る。	<ol style="list-style-type: none"> 1 町道高島線外2路線について舗装補修工事を施工するとともに、川袋橋補修工事を施工し、安全性の確保並びに良好な道路環境の維持を図る。 施工予定延長（3路線合計） L=1,200m 2 道路照明灯をLED化することにより、電気料金の削減並びに交換や修繕回数が削減されるとともに、施設の長寿命化や維持管理費の軽減を図る。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 道路舗装長寿命化計画において修繕を計画している18路線中、町道高島線外2路線の舗装補修工事を施工した。 (施工延長：3路線合計 L=1,060m) 川袋橋については令和3年度内の完成が困難となり、繰越となった。 2 道路照明灯についてはLED灯への交換工事を完了し、令和4年4月からのリースを開始したことから、電気料金の大幅な削減が期待できる状況となった。
	住宅公園係	各施設の規模、利用状況等を考慮しながら、施設の劣化や損傷を未然に防止するため、パトロールや点検等を実施し、予防保全を重視した維持管理に努める。また、住宅についても適切な維持管理に努め、入居者の快適な居住環境を確保するとともに、住宅等使用料滞納額の縮減を図る。	<ol style="list-style-type: none"> 1 事故防止の観点から、今年度の点検結果に基づき、Dランク（対処が必要）と判定された全遊具について、撤去、補修等を行い、安全確保に努める。 ※令和2年度点検結果 D判定（都市公園）→ 2基（対応済） D判定（児童遊園）→ 1基（未対応） 2 住宅等使用料滞納額の縮減 公営住宅収納率（現年分：R2.3.31現在） 98%→99%（目標値） 公営住宅収納率（過年度分：R2.3.31現在） 100%→100%（目標値） 定住促進住宅収納率（現年分：R2.3.31現在） 98%→99%（目標値） 定住促進住宅収納率（過年度分：R2.3.31現在） 10%→20%（目標値） 	<p>公園、児童遊園、緑地等の定期的なパトロール、点検を実施し、異常箇所については即座に簡易補修するなど、利用者の安全確保に努めた。また、今年度、遊具点検で対処が必要と指摘されたD判定の遊具は3基あったが、全て対処が済みであり、砂場砂検査で基準値以上となった14箇所の砂場についても砂場内の砂を全て入れ替え、予防保全型の管理に努めた。</p> <p>また、住宅使用料の収納率については、過年度分を除き、公営住宅及び定住促進住宅ともに、収納率は昨年並みとなっており、概ね目標を達成することができた。過年度分の使用料については、出納整理期間内に夜間訪問徴収を予定しているため、今後、目標達成に向けて尽力していきたい。</p> <p>公営住宅収納率（現年分：99%、過年度分：55%） 定住促進住宅収納率（現年分：97%、過年度分：6%）</p>